

使用上の注意事項

1. 着用前の準備

- (1) 着用の際は、素肌が直接着ぐるみに触れないよう以下のものをご用意ください。
①長袖・長ズボンの衣類 ②軍手 ③タオル ④靴下（多めにご用意ください）
- (2) 内部は高温になるため、当日の天候、会場の気温等を考慮し、水分補給や頸部の冷却等、十分な暑さ対策をしてください。また、酸欠になりやすいため、着用者は最長30分（気温の高い日は10分）を目処に必ず交代・休憩してください。
- (3) 体調の悪い方は、着用しないでください。
- (4) 着ぐるみは作成から10年以上経過しています。劣化による内部のスポンジの剥がれ等があります。着用する方はご注意ください。

2. 着用中の注意事項

- (1) 安全確保等について
 - ①着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱ってください。
 - ②雨天時や地面がぬかるんでいる屋外では使用しないでください。
 - ③着ぐるみを着用すると視界が狭まり、音声も聞き取りにくくなるので、安全対策のため必ず補助者を付けてください。
 - ④人の近くでは、怪我の原因となりますので、急な動作や大きな動作をしないようご注意ください。また、転倒にも十分注意してください。
 - ⑤火気・水（池やプール）の近くでのご使用は大変危険ですので絶対におやめください
 - ⑥着用中に具合が悪くなった場合の合図を、予め誘導係との間で決めておいてください。

3. 着用後の注意事項

- (1) 急な雨などで万が一濡れてしまった場合は、すぐにきれいなタオルで水気を拭き取り、後で十分に乾燥させてください。
 - (2) 着ぐるみは柔らかい素材ですので、型くずれしないよう、輸送・保管の際の置き方には十分注意してください。
 - (3) 使用後は点検し、原状回復の上返却してください。破損・汚損等のある場合は、必ず申し出てください。
着用手順 ※ 着脱の際は、関係者以外（特に子ども）の目に触れないよう注意してください。 ※ ひとりでは着用できませんので、必ずサポートする人が必要です。
 - (4) 汚れた部分は、市販の洗濯用洗剤をうすめたもので拭き、乾いた布で拭いた後、よく乾燥させる。
 - (5) 手袋と靴はそのまま内側に消臭スプレー後、風通しのよい場所で、背中ファスナーを開け、十分に乾燥させる。ドライヤーを使う場合は必ずクール（冷風）使用。
 - (6) 専用の箱に収納する。
- ※落ちない汚れがついた・修繕できない破損をした場合は、返却時に必ずお知らせください。